

## 令和元年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 令和元年8月22日（木） 午後1時40分～午後3時
- 場 所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町  
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町  
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 12人  
〈鳥取県健康会館〉  
尾崎委員長  
明穂・岩垣・岡田・岡本・小坂・高橋各委員  
オブザーバー 県健康政策課がん・生活習慣病対策室：山本課長補佐、松本係長  
健対協事務局：谷口事務局長、澤北主事  
〈鳥取県中部医師会館〉野田委員

### 【概要】

・平成27年の罹患集計を行った結果、罹患総数5,450件で、人口10万対年齢調整罹患率（標準人口は60年日本人モデル人口）は、男548.2、女430.0で男女とも全国推計値（2015年）を上回る値を示した。鳥取県の標準化罹患比は、男女で全部位、胃が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

届出精度としてのDCN（罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合）は、平成27年（2015年）は5.5%で、昨年の6.0%から0.5ポイント減少し、更に精度が向上している。

平成30年がん登録届出件数7,906件で、前年に比べ398件減少であった。

・昨年度に引き続き、全国がん登録届出オンラインシステムによる届出が可能となったことをふまえ、登録精度向上と届出情報入力の考え方の統一性を図ることを目的に実

務者を対象とした研修会を開催する。

・がん登録等の推進に係る法律において、都道府県知事は全国がん登録情報、都道府県がん登録情報又はこれらに係る特定匿名化情報を提供することができることとされている。

情報提供に関する事務処理については、国が定めた「全国がん登録情報提供のマニュアル」に基づき、都道府県において必要な要綱等を定めることとなっていることから、この度、「鳥取県がん情報提供事務処理要綱（案）」、「鳥取県がん情報等の提供に関する事務処理要綱様式（案）」、及び「全国がん登録 鳥取県がん情報の提供の利用規約（案）」が提案され、協議の結果、提案通り、承認された。

## 挨拶（要旨）

〈尾崎委員長〉

皆さま、暑い中、お集まりいただき、ありがとうございます。

鳥取県のがん罹患率、死亡率が高いこと、昨今のがん医療はどうなっているのかという話題がでていると聞いている。がんの予防とか治療の根幹となる統計ががん登録から出されるので、しっかりと運営を行っていくことが大事だと思う。鳥取県のがん登録が少しでもいい方向にいきますよう、積極的なご意見を出していただきますよう、よろしく願います。

## 報告

### 1. 平成30年度がん登録事業報告について、以下のとおり、尾崎委員長より説明があった

#### 1) 鳥取県における平成27年がん罹患・受療状況標準集計結果

##### a) 罹患集計

##### (1) 罹患数、罹患割合（表1）

がんの全部位では罹患総数5,450件（男3,008、女2,442）で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>直腸>膀胱の順、女では乳房>結腸>胃>子宮の順で、順位が全国（2015年推計値）の順位と男は胃で、女は乳房と結腸で一致したが、他は一致するものが少なかった。

罹患割合の年次比較では、男では胃が最も高く、次いで肺、前立腺、結腸の順であった。女では乳房、結腸、胃の順となった。

##### (2) 粗罹患率（表1）

人口10万対955.8（男1105.5、女819.2）であった。

##### (3) 年齢調整罹患率（表1）

人口10万対476.6（男548.2、女430.0）で、男女とも全国推計値（2015年）を上回る値を示した。

部位別では、男では胃93.0、肺65.3、結腸62.2、女では乳房が101.2でトップ、次いで子宮75.0、結腸39.2の順となった。

### (4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2014年）

前年（2014年）に比べて2015年は、男女の肝臓、肺、男の胃で、女の直腸で減少傾向が見られた。男女の結腸、男の直腸、女の胃、乳房、子宮で増加傾向が観察された。特に乳房の増加が著しい。

### (5) 標準化罹患比（全国=100）（表1、2）

鳥取県の標準化罹患比は、男女で全部位、胃が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女の卵巣が有意に低かった。

地域別の標準化罹患比（全国値=100）（表2）では、東部では女の全部位、胃、中部では男女の全部位、男の胃、女の肝臓、西部では男女の全部位、胃、男の肝臓が有意に高く、とりわけ、中部の女の肝臓が174.4と突出して高いのが注目された。逆に有意に低いのは、女では東部の乳房で76.3と低値を示した。

### (6) 年齢階級別罹患率（図1）

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房では60歳代で、子宮では40歳代でピークを示し、それ以降年齢とともに減少した（2015年）。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2014-2015年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では60歳以上の高齢者において罹患割合の増加と60歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の5倍近く増加した。

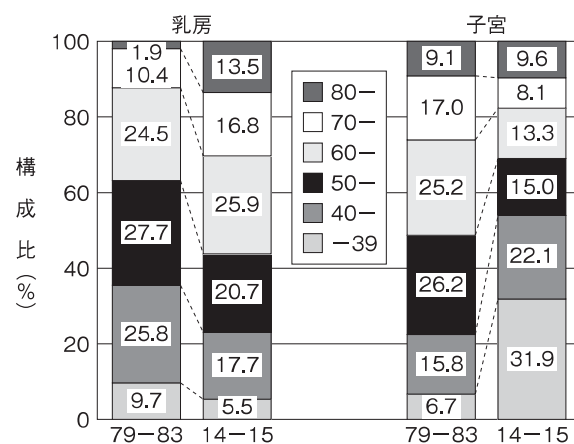


図1 年齢階級別罹患構成割合の年次比較

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成27年（2015年）—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	3,008	100.0	1105.5	548.2	476.1	111.5
食道	126	4.2	46.3	24.2	18.2	125.0
胃	519	17.3	190.7	93.0	72.4	121.9
結腸	338	11.2	124.2	62.2	59.1	104.4
直腸	180	6.0	66.2	36.6	35.7	101.3
肝臓	149	5.0	54.8	26.7	22.0	115.8
胆嚢・胆管	53	1.8	19.5	7.7	8.6	92.2
膵臓	106	3.5	39.0	19.4	16.3	111.3
肺	410	13.6	150.7	65.3	62.0	107.4
前立腺	356	11.8	130.8	58.7	62.0	93.8
膀胱	169	5.6	62.1	27.8	23.0	119.7
悪性リンパ腫	33	1.1	12.1	5.9	15.3	42.3

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 <sup>1)</sup>	標準化罹患比 <sup>2)</sup>
全部位	2,442	100.0	819.2	430.0	393.1	111.0
食道	19	0.8	6.4	2.6	3.2	88.2
胃	273	11.2	91.6	39.0	26.5	128.8
結腸	296	12.1	99.3	39.2	37.0	106.6
直腸	94	3.8	31.5	14.4	16.4	92.6
肝臓	89	3.6	29.9	8.8	7.2	124.8
胆嚢・胆管	87	3.6	29.2	8.7	5.4	143.6
膵臓	124	5.1	41.6	12.3	10.5	129.1
肺	198	8.1	66.4	24.9	25.5	100.3
乳房	415	17.0	139.2	101.2	106.8	92.4
子宮	220	9.0	73.8	75.0	73.5	101.9
卵巣	33	1.4	11.1	7.4	11.9	67.2
膀胱	35	1.4	11.7	4.5	4.8	80.7
悪性リンパ腫	29	1.2	9.7	4.7	11.0	41.7

1) 全国推定罹患率は—平成27年（2015年）—データを使用 2) アミは、5%の有意水準で有意であることを示す

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	104.8	113.2	104.9	90.5	114.7	112.4	—	—
男 中部	112.1	129.3	101.3	122.1	83.1	106.4	—	—
西部	117.6	126.7	105.4	101.9	132.3	103.1	—	—
東部	107.7	134.4	107.0	93.4	116.9	110.1	76.3	104.5
女 中部	119.9	123.2	92.5	100.5	174.4	102.1	100.9	129.3
西部	110.0	126.2	112.9	88.0	108.1	90.2	103.9	87.3

(アミは、5%の有意水準で有意であることを示す)

b) 受診動機別集計（表3）

全部位については、有訴受診の27.8%、次いで他疾患治療中の23.6%、各種がん検診、健康診断（含人間ドック）の順となった。

部位別では、乳房で有訴受診が49.9%、肝臓で

他疾患治療中の42.6%が顕著であった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況（表4）

平成30年（2018年）の届出総数は、7,906件で前年より398件の減少であった。地域別では、東部で2,883件、中部で1,017件、西部で4,006件で、

表3 部位別・受診動機別集計結果 (%) (2015年標準集計対象)

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	27.8	6.4	12.3	23.6	30.0	100.0
胃	23.3	9.9	17.5	18.2	31.1	100.0
結腸	26.9	6.1	18.6	19.6	28.8	100.0
直腸	28.5	8.4	15.7	18.5	28.9	100.0
肝臓	14.4	3.5	8.9	42.6	30.7	100.0
膵臓	37.9	2.6	2.6	18.4	38.4	100.0
肺	17.0	5.9	10.9	34.9	31.3	100.0
乳房	49.9	2.9	21.8	9.8	15.6	100.0
子宮	23.1	0.5	26.4	18.9	31.1	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移 (1989年-2018年)

	1989	1995	2000	2005	2010	2015	2016	2017	2018	
拠点病院	1,169	932	1,111	1,916	3,999	4,912	2,791 ( 0)	5,394 (4,845)	5,399 (5,052)	
準拠点病院	612	597	499	877	1,399	1,751	871 ( 0)	2,054 (2,000)	1,928 (1,894)	
その他病院・診療所	601	589	402	497	644	441	384 (231)	856 ( 827)	579 ( 556)	
東部	1,294	764	720	1,667	2,236	2,664	1,666 (105)	3,079 (2,864)	2,883 (2,750)	
中部	474	481	379	513	986	830	603 ( 64)	965 ( 883)	1,017 ( 951)	
西部	614	871	910	1,110	2,820	3,610	1,777 ( 62)	4,262 (3,925)	4,006 (3,801)	
県全体	2,382	2,118	2,012	3,290	6,042	7,104	4,046 (231)	8,304 (7,672)	7,906 (7,502)	
HV / I (%)	鳥取県	53.2	47.6	51	65.5	77.1	82.5	—	—	—
	全国	54.1	63.0	67.9	65.1	77.0	84	—	—	—
DCN / I (%)	鳥取県	28.7	28.2	36.3	19	10.5	5.5	—	—	—
	全国	29.8	24.2	26.8	32.3	19.5	8.2	—	—	—
IM比 (%)	鳥取県	1.9	1.7	1.8	2.2	2.3	2.4	—	—	—
	全国	1.5	1.6	1.7	1.7	2.2	2.41	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院

準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

2016年からの届出件数は、地域がん登録と全国がん登録の届出件数を合算したもので、( )内の数値は全国がん登録届出件数の数値を示したものです。

前年に比して中部は増加であった(表4)。

d) 登録精度(表5、6)

(1) DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成27年(2015年)は5.5%となり、昨年より約0.5%の減少がみられ、概ね減少傾向にある。部位別には、問題となるDCN25%以上を示す部位は男女とも見られず殆ど一桁台の数値を示した。

(2) I/M比

2.4で全国値2.41(2015年推計値)とほぼ同じ値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、82.5%で前年集計値より約0.2%の増加が見られた。この値は全国推計値

84.0%(2015年推計値)と比較すると低い値であった。

e) 進行度別分布割合(%) (表7-1、7-2、図2-1~2-7)

全体的には、2002年診断では、不明が77%あったが、2010年以降は10%台にまで減少した。胃でも同様に不明は80%から11%に減少した。

進行度分布割合はすべての進展度で増加し、2015年診断結果では、上皮内は子宮頸部(66%)限局は皮膚(82.5%)、所属リンパ節転移は甲状腺(23.3%)、隣接臓器浸潤は卵巣(45.5%)、遠隔転移は膵臓(41.4%)が一番高かった。

表5 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I (%)		I/M比		HV/I (%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2010	10.5	19.5	2.3	2.2	77.1	77.0
2015	5.5	8.2	2.4	2.41	82.5	84.0

\*1：年度により採用府県市の件数が変動  
I/M比：罹患数の死亡数に対する比  
HV/I (%)：罹患患者中の組織診実施割合

表6 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

男性	1979	1989	2000	2010	2015	女性	1979	1989	2000	2010	2015
全部位	36.8	28.7	35.8	9.2	4.3	全部位	35.3	38.7	37.1	12.3	7.0
食道	57.1	34.4	27.3	4.9	2.4	食道	33.3	22.2	30.8	0.0	5.3
胃	31.6	17.9	25.8	7.8	4.0	胃	37.3	19.4	31.1	13.8	11.7
結腸	23.3	25.0	19.2	7.1	3.0	結腸	24.2	24.5	29.7	15.0	6.4
直腸	28.6	16.0	18.5	4.4	3.3	直腸	31.6	18.5	26.1	12.2	5.3
肝臓	55.6	30.7	50.3	15.0	7.4	肝臓	61.8	42.4	55.7	21.3	21.3
胆嚢・胆管	71.4	36.7	38.5	11.0	3.8	胆嚢・胆管	65.2	27.0	60.3	29.5	9.2
膵臓	65.5	35.6	70.0	7.8	6.6	膵臓	57.6	35.3	53.8	26.2	16.9
肺	43.2	43.8	53.4	14.2	7.3	肺	51.1	57.3	46.4	14.6	8.1
前立腺	38.1	34.2	20.2	7.7	3.1	乳房	18.2	17.1	16.2	3.7	1.4
膀胱	22.7	34.1	14.5	5.5	3.0	子宮	32.9	13.9	17.9	3.6	2.3
腎臓	45.5	43.8	31.3	8.9	5.1	卵巣	47.1	39.5	40.5	13.0	3.0
甲状腺	20.0	0.0	0.0	0.0	4.8	膀胱	14.3	58.8	31.3	15.4	2.9
リンパ組織	44.4	66.7	69.2	16.2	3.8	リンパ組織	25.0	43.5	48.7	9.0	11.5
造血組織	41.2	76.9	47.1	11.9	3.3	造血組織	47.1	55.6	88.9	5.1	8.5
						腎臓	25.0	50.0	40.9	11.9	10.3
						甲状腺	0.0	14.3	20.0	2.2	0.0

(アミは30%以上)

f) 登録精度の向上のための廻り調査、各種検診  
発見がんからの登録

さらなる登録精度の向上をめざして平成27年死亡小票からの補充票届出票による廻り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行った。その結果、平成27年(2015年)標準集計の登録精度はDCN=5.5%となった。

2) 全国がん登録オンライン届出の研修会の開催  
および利活用について

2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となったことをふまえ、登録精度向上と届出情報入力の方針の統一性を図ることを目的に実務者を対象とした研修会を開催する

こととなった。

平成30年11月19日、東部、中部、西部医師会館でテレビ会議システムを使って同時開催をした。

尚、全国がん登録オンラインシステム利用の手続きが完了されていない医療機関については、引き続き利用申請の依頼を継続していくこととなった。

今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き検討を行った。

3) 平成30年(2018年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成26年(2014年))集計の印刷・配布関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

表7-1 進展度別分布割合（上皮内がんを含まない）（2015年診断）

	対象件数	2. 限局	3. 所属リンパ節転移	4. 隣接臓器浸潤	5. 遠隔転移	6. 不明
口腔・咽頭	99	29.3%	18.2%	36.4%	4.0%	12.1%
食道	119	28.6%	6.7%	37.8%	12.6%	14.3%
胃	792	57.6%	10.0%	7.6%	13.5%	11.4%
大腸(結腸・直腸)	767	43.8%	18.6%	8.2%	16.0%	13.3%
結腸	531	44.6%	19.4%	8.7%	14.3%	13.0%
直腸	236	41.9%	16.9%	7.2%	19.9%	14.0%
肝臓	238	56.7%	2.1%	10.9%	9.2%	21.0%
胆嚢・胆管	140	15.0%	2.9%	38.6%	20.7%	22.9%
膵臓	227	8.4%	1.8%	30.8%	41.4%	17.6%
喉頭	18	72.2%	11.1%	5.6%	11.1%	0.0%
肺	607	36.7%	11.4%	6.3%	31.3%	14.3%
皮膚	137	82.5%	2.2%	8.8%	2.2%	4.4%
骨・軟部	34	35.3%	0.0%	44.1%	11.8%	8.8%
乳房	377	64.5%	16.4%	6.4%	6.1%	6.6%
子宮	121	51.2%	2.5%	19.0%	14.9%	12.4%
子宮体部	66	66.7%	3.0%	9.1%	13.6%	7.6%
子宮頸部	51	35.3%	2.0%	33.3%	15.7%	13.7%
卵巣	33	6.1%	0.0%	45.5%	24.2%	24.2%
前立腺	356	61.5%	1.4%	16.0%	12.9%	8.1%
膀胱	105	59.0%	2.9%	21.0%	2.9%	14.3%
腎など	136	52.2%	1.5%	20.6%	11.0%	14.7%
脳など	115	60.9%	0.0%	2.6%	3.5%	33.0%
甲状腺	86	50.0%	23.3%	14.0%	4.7%	8.1%
悪性リンパ腫	61	29.5%	0.0%	16.4%	37.7%	16.4%

表7-2 進展度別分布割合（上皮内がんを含む）（2015年診断）

	対象件数	1. 上皮内	2. 限局	3. 所属リンパ節転移	4. 隣接臓器浸潤	5. 遠隔転移	6. 不明
食道	145	17.9%	23.4%	5.5%	31.0%	10.3%	11.7%
大腸(結腸・直腸)	908	15.5%	37.0%	15.7%	6.9%	13.5%	11.2%
結腸	634	16.2%	37.4%	16.2%	7.3%	12.0%	10.9%
直腸	274	13.9%	36.1%	14.6%	6.2%	17.2%	12.0%
肺	608	0.2%	36.7%	11.3%	6.3%	31.3%	14.3%
皮膚	179	23.5%	63.1%	1.7%	6.7%	1.7%	3.4%
乳房	417	9.6%	58.3%	14.9%	5.8%	5.5%	6.0%
子宮	220	45.0%	28.2%	1.4%	10.5%	8.2%	6.8%
子宮頸部	150	66.0%	12.0%	0.7%	11.3%	5.3%	4.7%
膀胱	204	48.5%	30.4%	1.5%	10.8%	1.5%	7.4%



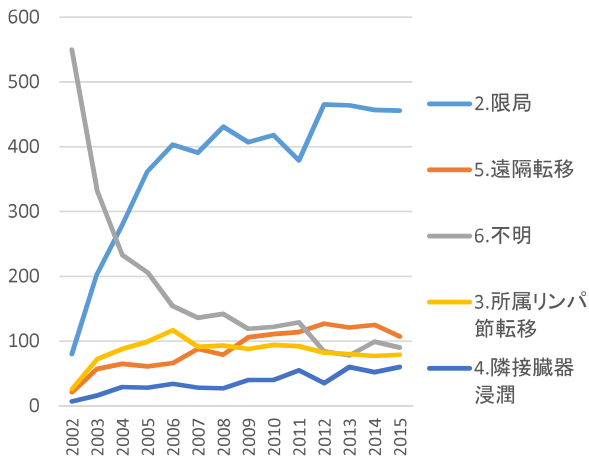


図2-1 進展度別分布の年次推移 (胃)

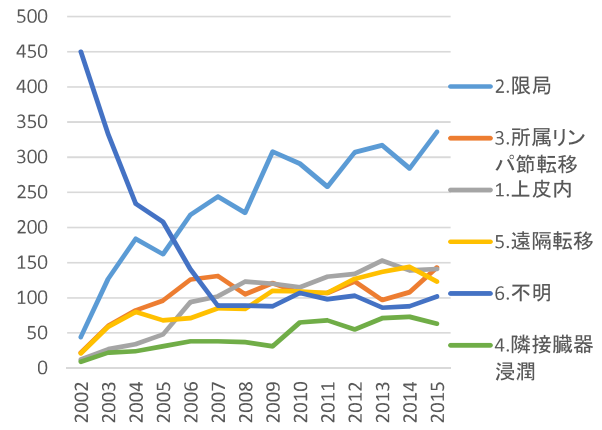


図2-2 進展度別分布の年次推移 (大腸)

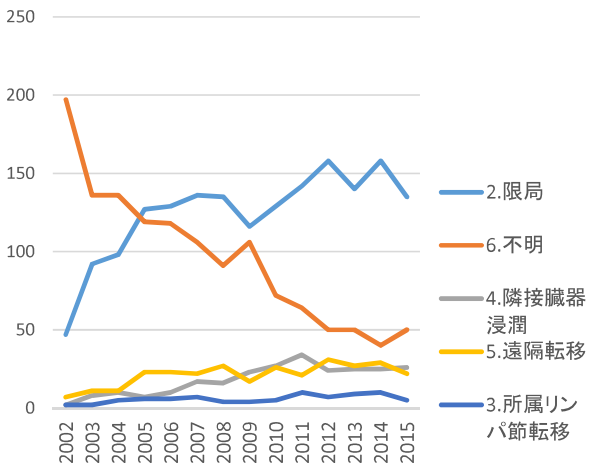


図2-3 進展度別分布の年次推移 (肝臓)

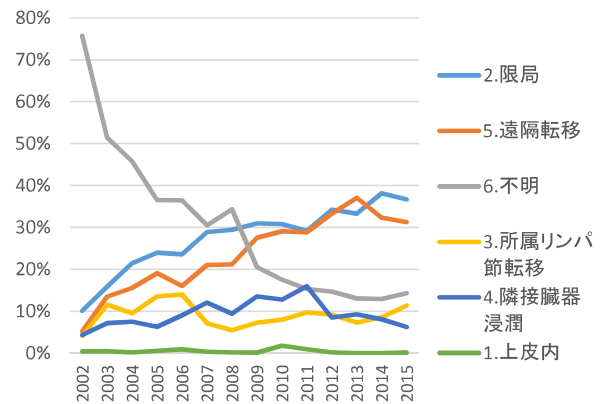


図2-4 進展度別分布の年次推移 (肺)

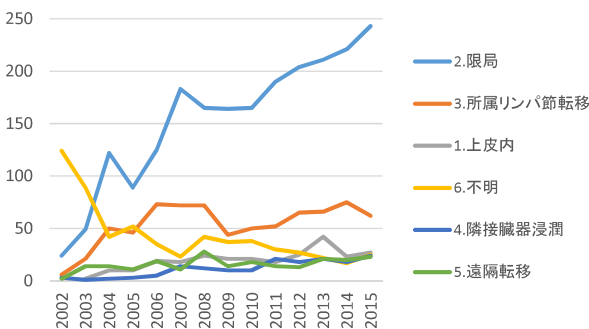


図2-5 進展度別分布の年次推移 (乳房)

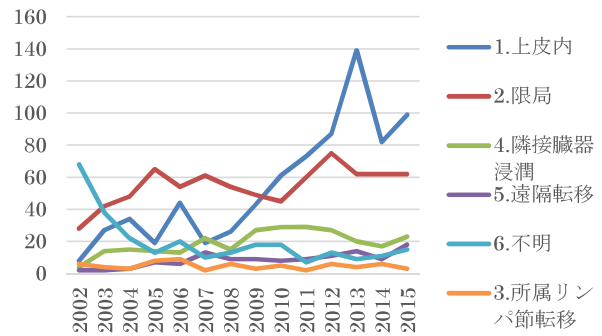


図2-6 進展度別分布の年次推移 (子宮)

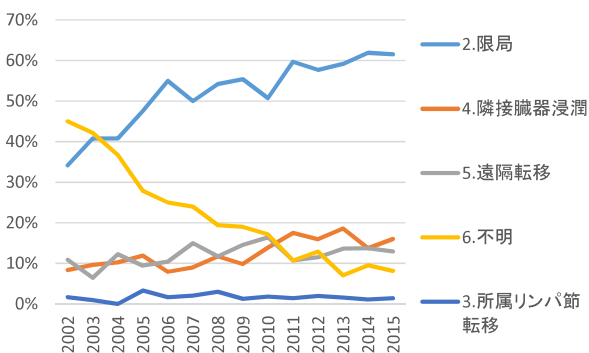


図2-7 進展度別分布の年次推移 (前立腺)

#### 4) 日本がん登録協議会第27回学術集会

毎年、日本がん登録協議会では学術集会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成30年度は、会長：琉球大学医学部附属病院がんセンター センター長・臨床教授 増田昌人先生の主管で、6月13日～15日に沖縄県那覇市「沖縄県市町村自治会館」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「患者・地域に解決をもたらすデータサイエンスへの進化」であった。

#### 5) 鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについて

ワーキンググループ会議にて提案し、やり方や内容については改めて協議することとし、平成31年度へ向けてリニューアルを検討していくこととなった。その為、県の6月補正に向けて再度企画案を練り直すこととなった。

## 2. その他

令和元年度がん対策に係る新規事業について：

山本県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐

令和元年度がん対策に係る新規事業として、「本県のがん罹患率、死亡率が高い要因の分析」、「放射線治療機能強化事業」、「職域がん検診の精密検査受診率向上モデル事業」、「小児がん患者ワクチン再接種支援事業」を6月補正予算として挙げていることが説明された。

また、県は、第3次計画に定めた分野ごとの個別目標を達成するための具体的な取り組みを定めた「アクションプラン」を作成し、毎年見直しをすることとしている。令和元年度「アクションプラン」(案)について、説明された。

## 協 議

#### 1. 令和元年度事業計画について、尾崎委員長より以下のとおり説明があった

##### 1) 平成28年(2016年)がん罹患・受療状況標準集計(継続)

平成28年(2016年)における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

##### 2) 全国がん登録オンライン届出の研修会の開催および利活用について(継続)

2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、オンラインによる届出が可能となったことを踏まえ、今年度も実施する。

研修会のアンケート調査結果を踏まえて、すでに全国がん登録届出を提出されている所の質を上げることを目的に研修会を行うこととなった。

尚、全国がん登録オンラインシステム利用の手続きが完了されていない医療機関については、引き続き利用申請の依頼を継続していく。

今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き検討を行う。利活用に関し、審議会の設置とがん登録データの利用申請等に関する周知徹底についても検討を行う。

##### 3) 令和元年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布(継続)

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。



4) 日本がん登録協議会第28回学術集会（北海道札幌市）への参加（継続）

日本がん登録協議会第28回学術集会が6月19日（水）～6月21日（金）に北海道札幌市「北海道立道民活動センターかでの2.7」（会長：北海道がんセンター 副院長・高橋 将人先生）において開催される。6月19日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月20日～6月21日の学術集会では、「Passion for Cancer Registries!」をメインテーマに各種講演、シンポジウム、ポスター発表および一般口演が開催される予定である。今年度も昨年度同様、院内がん登録関係者も含めた大規模な学会となる。

5) 鳥取県がん登録ホームページのリニューアルについて（継続）

昨年度より引き続き、予算要求を目途にした企画書を基にその内容について検討し、令和2年度へ実施に向けて検討を行う。

2. 鳥取県がん登録情報提供事務処理要綱及び鳥取県がん情報利用規約について：

山本県健康政策課がん・生活習慣病対策室課長補佐

がん登録等の推進に係る法律（以下「法」という。）において、都道府県知事は全国がん登録情報、都道府県がん登録情報又はこれらに係る特定匿名化情報を提供することができることとされている。

情報提供に関する事務処理については、国が定めた「全国がん登録情報提供のマニュアル」に基づき、都道府県において必要な要綱等を定めることとなっていることから、この度、「鳥取県がん情報提供事務処理要綱（案）」、「鳥取県がん情報等の提供に関する事務処理要綱様式（案）」、及び「全国がん登録 鳥取県がん情報の提供の利用規約（案）」が提案され、協議の結果、提案通り、承認された。

※要綱の文中に「鳥取県健康対策協議会（以下協議会）」とされているが、（以下健対協）と修正していただくこととなった。

○がん登録情報の利用及び提供

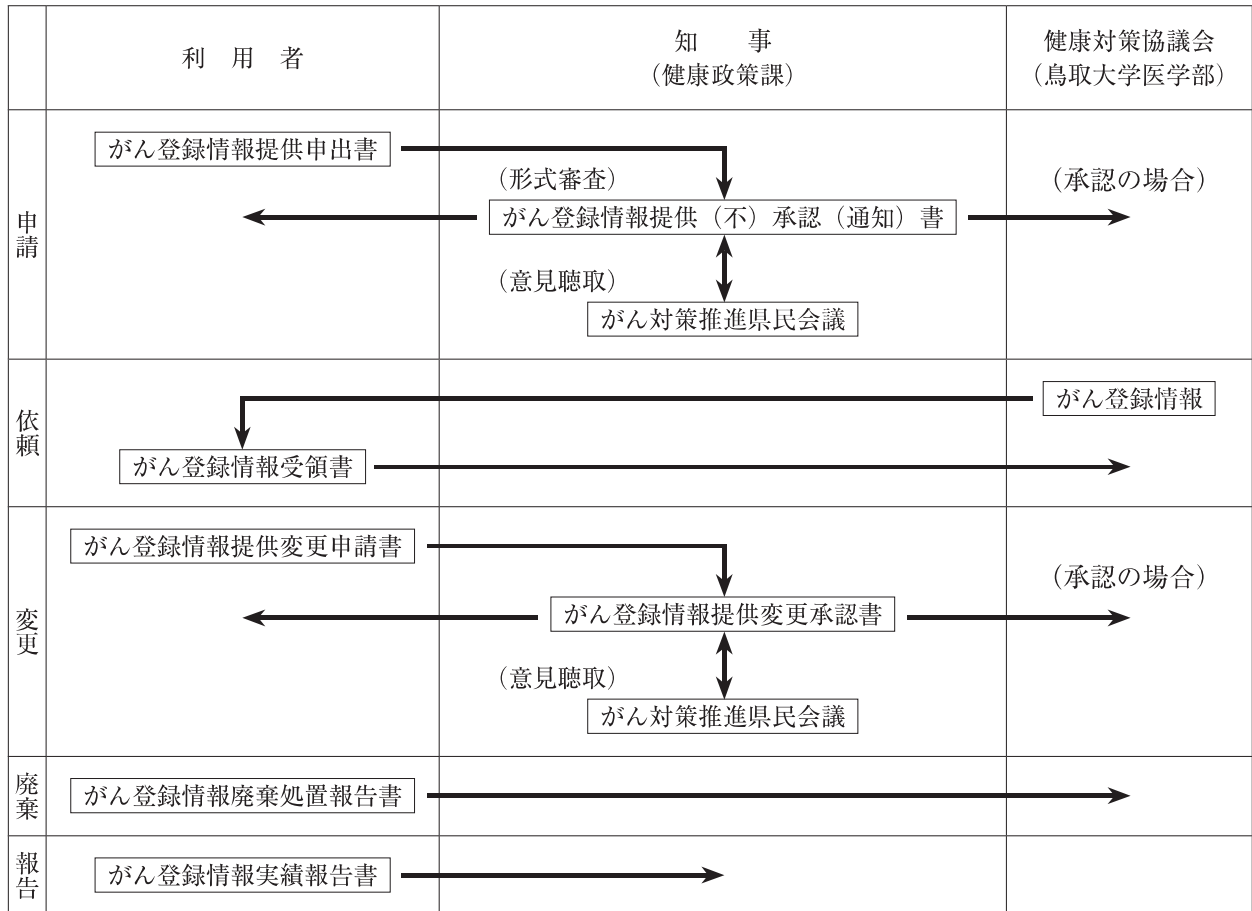
区分	利用者（申請者）	利用目的	利用情報	審議会
県 （法第18条 関係）	・ 県等 ・ 県等から委託を受けた者又は県等と共同して調査研究を行う者 ・ 知事が上記に準じると認める者	県のがん対策の企画立案・実施に必要ながんに係る調査研究のため	県に係るがん情報	必要
市町村 （法第19条 関係）	・ 市町村等 ・ 市町村等から委託を受けた者又は市町村等と共同して調査研究を行う者 ・ 市町村長が上記に準じると認める者	当該市町村のがん対策の企画立案・実施に必要ながんに係る調査研究のため	当該市町村に係るがん情報	必要
病院等 （法第20条 関係）	・ 県内の病院等	当該病院等における院内がん登録その他がんに係る調査研究のため	当該病院等から届けられたがん情報	不要
研究者 （法第21条 8、9項 関係）	・ がんに関する調査研究を行う者	がん医療の質の向上等に資する調査研究を行うため	研究に必要な最小限のがん情報	必要

○審議会等における意見聴取

全国がん登録情報の提供依頼があった場合などには、法において「がん、がん医療等又はがんの予防に関する学識経験のある者及び個人情報の保

護に関する学識経験のある者が含む審議会その他の合議制の機関」の意見を聴かなければならないと定められており、鳥取県がん対策推進県民会議において意見を聴取する。

○登録情報利用及び提供手続き



委員より「がん登録へ患者の情報を提出した病院等の管理者は自施設の患者の予後を知ることができるか?」という質問があったが、このことについては、尾崎委員長より国立がんセンターの専門家に照会していただくこととなった。

委員会終了後、この件について、以下の回答であったと尾崎委員長よりご連絡があった。

- ・がん登録推進法20条に基づいて、病院等の管理者は、都道府県に申請すれば、届出患者の生死の別、死亡している場合には死亡日と死因(原

死因)を利用することができる。

- ・第21条等に基づいた申請とは違い、審議会での審議も不要である。ただし、気を付けなければならないのは、この予後情報は、一時的な利用であること(一定期間後に削除しなければならない)と、学会等、他者に提供してはいけないことである。

鳥取県も研究利用はさほど申請が多くなっても、この20条申請は多くの病院からあると思われるので、準備が必要と思われる。

資料1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成27年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	3008	3	7	7	28	79	265	861	952	806	0	1105.5	548.2	84.1	4.3
全部位*2	C00-C96 (140-208)	3008	3	7	7	28	79	265	861	952	806	0	1105.5	548.2	84.1	4.3
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	86	0	0	1	0	4	10	33	23	15	0	31.6	17.4	94.2	2.3
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	45	0	0	0	0	2	3	14	13	13	0	16.5	7.8	95.6	2.2
咽頭	C09-C14 (146-149)	41	0	0	1	0	2	7	19	10	2	0	15.1	9.6	92.7	2.4
食道	C15 (150)	126	0	0	0	0	3	17	36	49	21	0	46.3	24.2	94.4	2.4
胃	C16 (151)	519	0	0	0	2	10	49	165	162	131	0	190.7	93.0	92.9	4.0
小腸	C17 (152)	13	0	0	0	0	1	0	6	3	3	0	4.8	2.3	92.3	7.7
結腸	C18 (153)	338	0	0	0	0	13	34	100	110	81	0	124.2	62.2	92.6	3.0
直腸	C19-C20 (154)	180	0	0	0	3	6	34	55	46	36	0	66.2	36.6	90.0	3.3
大腸	C18-C20 (153-154)	518	0	0	0	3	19	68	155	156	117	0	190.4	98.7	91.7	3.1
肝および肝内胆管	C22 (155)	149	0	0	0	1	3	13	40	54	38	0	54.8	26.7	30.9	7.4
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	53	0	0	0	0	0	0	8	23	22	0	19.5	7.7	77.4	3.8
膵臓	C25 (157)	106	0	0	0	0	3	11	32	37	23	0	39.0	19.4	52.8	6.6
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1.1	0.6	33.3	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	2.2	1.1	83.3	0.0
喉頭	C32 (161)	21	0	0	0	0	0	1	12	8	0	0	7.7	4.1	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	410	0	0	0	1	3	21	119	120	146	0	150.7	65.3	71.5	7.3
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	9	0	0	0	1	0	2	2	1	3	0	3.3	2.0	88.9	11.1
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	8	0	3	0	1	0	0	1	3	0	0	2.9	2.7	75.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	18	0	0	0	0	2	0	7	5	4	0	6.6	3.5	88.9	5.6
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	56	0	1	0	0	3	1	14	8	29	0	20.6	9.1	100.0	0.0
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.3	50.0	50.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	5	0	0	0	0	1	2	0	0	2	0	1.8	1.3	80.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	10	0	0	0	0	2	2	2	3	1	0	3.7	2.6	100.0	0.0
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.3	100.0	0.0
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	356	0	0	0	0	2	14	95	148	97	0	130.8	58.7	93.3	3.1
睾丸	C62 (186)	12	0	0	1	6	1	1	0	2	1	0	4.4	4.7	100.0	0.0
陰莖およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	7	0	0	0	0	0	1	0	4	2	0	2.6	1.2	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	98	1	0	0	2	9	12	34	19	21	0	36.0	20.8	79.6	5.1
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	63	1	0	0	2	9	11	19	10	11	0	23.2	15.2	79.4	4.8
膀胱	C67 (188)	169	0	0	0	1	1	13	43	52	59	0	62.1	27.8	94.7	3.0
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	24	1	1	1	2	2	2	3	9	3	0	8.8	6.4	70.8	8.3
脳	C71 (191)	16	1	1	0	1	2	1	1	6	3	0	5.9	4.1	68.8	12.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	8	0	0	1	1	0	1	2	3	0	0	2.9	2.3	75.0	0.0
甲状腺	C73 (193)	21	0	0	0	1	1	3	9	4	3	0	7.7	4.6	95.2	4.8
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	9	0	1	0	1	1	1	2	1	2	0	3.3	2.6	77.8	11.1
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	49	0	0	2	2	3	7	10	9	16	0	18.0	10.9	71.4	6.1
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	52	0	0	1	1	3	3	11	12	21	0	19.1	9.7	92.3	3.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	31	0	0	1	0	0	3	5	8	14	0	11.4	5.2	90.3	6.5
その他のリンパ組織	C96 (202)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.4	0.4	100.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	19	0	0	0	1	2	0	6	3	7	0	7.0	3.8	94.7	0.0
白血病	C91-C95 (204-208)	90	1	1	1	3	2	10	15	32	25	0	33.1	18.3	85.6	3.3
リンパ性白血病	C91 (204)	11	1	0	0	0	1	2	0	3	4	0	4.0	2.6	90.9	9.1
骨髄性白血病	C92 (205)	78	0	1	1	3	1	8	15	28	21	0	28.7	15.6	84.6	2.6
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0

\*1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

資料2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成27年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2442	0	2	26	98	191	265	498	536	826	0	819.2	430.0	80.5	7.0
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2351	0	2	13	67	158	262	490	534	825	0	788.7	389.4	79.8	7.3
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	28	0	0	1	2	1	2	4	8	10	0	9.4	5.0	82.1	10.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	22	0	0	1	1	1	2	3	5	9	0	7.4	3.9	81.8	9.1
咽頭	C09-C14 (146-149)	6	0	0	0	1	0	0	1	3	1	0	2.0	1.1	83.3	16.7
食道	C15 (150)	19	0	0	0	0	0	3	2	7	7	0	6.4	2.6	89.5	5.3
胃	C16 (151)	273	0	0	2	1	15	19	60	73	103	0	91.6	39.0	84.2	11.7
小腸	C17 (152)	10	0	0	0	0	0	1	3	3	3	0	3.4	1.5	90.0	0.0
結腸	C18 (153)	296	0	0	0	2	8	21	74	71	120	0	99.3	39.2	85.5	6.4
直腸	C19-C20 (154)	94	0	0	0	1	1	13	25	23	31	0	31.5	14.4	92.6	5.3
大腸	C18-C20 (153-154)	390	0	0	0	3	9	34	99	94	151	0	130.8	53.6	87.2	6.2
肝および肝内胆管	C22 (155)	89	0	0	0	0	0	2	17	25	45	0	29.9	8.8	18.0	21.3
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	87	0	0	0	0	1	6	9	19	52	0	29.2	8.7	63.2	9.2
膵臓	C25 (157)	124	0	0	0	0	4	1	15	33	71	0	41.6	12.3	50.0	16.9
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.2	50.0	50.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	9	0	0	0	0	1	1	1	2	4	0	3.0	1.3	88.9	11.1
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	198	0	0	0	0	2	18	43	53	82	0	66.4	24.9	73.2	8.1
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	4	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	1.3	1.0	75.0	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1.0	0.5	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	30	0	0	0	0	0	2	3	7	18	0	10.1	2.8	86.7	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	75	0	0	0	0	2	5	15	17	36	0	25.2	8.8	98.7	0.0
胸膜	C45 (163)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	8	0	0	0	0	0	0	1	5	2	0	2.7	1.1	75.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	13	0	0	1	0	0	1	2	5	4	0	4.4	2.1	92.3	7.7
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	415	0	0	0	21	79	81	112	63	59	0	139.2	101.2	97.3	1.4
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	220	0	0	14	52	53	24	35	19	23	0	73.8	75.0	95.0	2.3
子宮	C53-C55 (179-180 182)	142	0	0	1	23	25	22	29	19	23	0	47.6	38.5	92.3	3.5
子宮頸	C53 (180)	72	0	0	1	21	19	5	9	7	10	0	24.2	23.6	95.8	2.8
子宮体	C54 (182)	66	0	0	0	2	6	17	19	11	11	0	22.1	14.6	93.9	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.3	0.4	0.0	75.0
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	1	2	13	4	5	8	0	11.1	7.4	72.7	3.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	1.7	0.7	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睾丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	58	0	0	0	3	2	4	10	12	27	0	19.5	8.3	72.4	10.3
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	34	0	0	0	3	2	3	7	6	13	0	11.4	6.1	64.7	8.8
膀胱	C67 (188)	35	0	0	0	0	0	5	6	11	13	0	11.7	4.5	85.7	2.9
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	70	0	1	1	2	4	12	11	22	17	0	23.5	13.0	44.3	14.3
脳	C71 (191)	29	0	1	1	2	1	4	2	7	11	0	9.7	5.7	41.4	27.6
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	41	0	0	0	0	3	8	9	15	6	0	13.8	7.3	46.3	4.9
甲状腺	C73 (193)	65	0	1	3	7	7	10	14	12	11	0	21.8	17.1	93.8	0.0
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	14	0	0	4	4	0	1	3	1	1	0	4.7	5.7	21.4	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	49	0	0	0	0	3	7	2	11	26	0	16.4	6.7	69.4	10.2
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	52	0	0	0	0	1	7	10	13	21	0	17.4	7.1	76.9	11.5
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	29	0	0	0	0	1	4	8	10	6	0	9.7	4.7	89.7	6.9
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	23	0	0	0	0	0	3	2	3	15	0	7.7	2.3	60.9	17.4
白血病	C91-C95 (204-208)	59	0	0	0	2	4	5	10	11	27	0	19.8	9.0	84.7	8.5
リンパ性白血病	C91 (204)	7	0	0	0	2	0	0	0	2	3	0	2.3	1.5	57.1	14.3
骨髄性白血病	C92 (205)	51	0	0	0	0	4	5	10	9	23	0	17.1	7.5	90.2	5.9
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	0.0	100.0

\*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない  
I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表 (平成27年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	5450	3	9	33	126	270	530	1359	1488	1632	0	955.8	476.6	82.5	5.5
全部位*2	C00-C96 (140-208)	5359	3	9	20	95	237	527	1351	1486	1631	0	939.9	456.5	82.2	5.6
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	114	0	0	2	2	5	12	37	31	25	0	20.0	10.8	91.2	4.4
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	67	0	0	1	1	3	5	17	18	22	0	11.8	5.6	91.0	4.5
咽頭	C09-C14 (146-149)	47	0	0	1	1	2	7	20	13	3	0	8.2	5.2	91.5	4.3
食道	C15 (150)	145	0	0	0	0	3	20	38	56	28	0	25.4	12.6	93.8	2.8
胃	C16 (151)	792	0	0	2	3	25	68	225	235	234	0	138.9	63.4	89.9	6.7
小腸	C17 (152)	23	0	0	0	0	1	1	9	6	6	0	4.0	1.8	91.3	4.3
結腸	C18 (153)	634	0	0	0	2	21	55	174	181	201	0	111.2	49.6	89.3	4.6
直腸	C19-C20 (154)	274	0	0	0	4	7	47	80	69	67	0	48.1	24.8	90.9	4.0
大腸	C18-C20 (153-154)	908	0	0	0	6	28	102	254	250	268	0	159.2	74.4	89.8	4.4
肝および肝内胆管	C22 (155)	238	0	0	0	1	3	15	57	79	83	0	41.7	17.0	26.1	12.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	140	0	0	0	0	1	6	17	42	74	0	24.6	8.2	68.6	7.1
膵臓	C25 (157)	230	0	0	0	0	7	12	47	70	94	0	40.3	15.8	51.3	12.2
その他の消化器	C26 (159)	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0.9	0.4	40.0	20.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	15	0	0	0	0	1	2	3	4	5	0	2.6	1.2	86.7	6.7
喉頭	C32 (161)	22	0	0	0	0	0	1	13	8	0	0	3.9	2.0	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	608	0	0	0	1	5	39	162	173	228	0	106.6	42.6	72.0	7.6
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	13	0	0	0	1	1	2	3	3	3	0	2.3	1.4	84.6	7.7
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	11	0	3	0	1	0	0	2	5	0	0	1.9	1.6	81.8	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	48	0	0	0	0	2	2	10	12	22	0	8.4	3.2	87.5	2.1
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	131	0	1	0	0	5	6	29	25	65	0	23.0	8.9	99.2	0.0
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.4	0.2	50.0	50.0
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	13	0	0	0	0	1	2	1	5	4	0	2.3	1.2	76.9	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	23	0	0	1	0	2	3	4	8	5	0	4.0	2.4	95.7	4.3
乳房 (上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	417	0	0	0	21	79	81	113	64	59	0	73.1	52.1	97.4	1.4
子宮 (上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	220	0	0	14	52	53	24	35	19	23	0	38.6	37.7	95.0	2.3
子宮	C53-C55 (179-180 182)	142	0	0	1	23	25	22	29	19	23	0	24.9	19.7	92.3	3.5
子宮頸	C53 (180)	72	0	0	1	21	19	5	9	7	10	0	12.6	11.9	95.8	2.8
子宮体	C54 (182)	66	0	0	0	2	6	17	19	11	11	0	11.6	7.5	93.9	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0.7	0.2	0.0	75.0
卵巣	C56 (1830)	33	0	0	0	1	2	13	4	5	8	0	5.8	3.8	72.7	3.0
その他及び部位不明の女性生殖生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0.9	0.4	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	356	0	0	0	0	2	14	95	148	97	0	62.4	26.2	93.3	3.1
睾丸	C62 (186)	12	0	0	1	6	1	1	0	2	1	0	2.1	2.3	100.0	0.0
陰莖およびその他の男性生殖生殖器	C60 C63 (187)	7	0	0	0	0	0	1	0	4	2	0	1.2	0.5	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	156	1	0	0	5	11	16	44	31	48	0	27.4	14.3	76.9	7.1
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	97	1	0	0	5	11	14	26	16	24	0	17.0	10.4	74.2	6.2
膀胱	C67 (188)	204	0	0	0	1	1	18	49	63	72	0	35.8	14.8	93.1	2.9
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	94	1	2	2	4	6	14	14	31	20	0	16.5	9.9	51.1	12.8
脳	C71 (191)	45	1	2	1	3	3	5	3	13	14	0	7.9	4.9	51.1	22.2
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	49	0	0	1	1	3	9	11	18	6	0	8.6	5.0	51.0	4.1
甲状腺	C73 (193)	86	0	1	3	8	8	13	23	16	14	0	15.1	10.9	94.2	1.2
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	23	0	1	4	5	1	2	5	2	3	0	4.0	4.1	43.5	4.3
その他および不明確な部位	C76 (195)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	98	0	0	2	2	6	14	12	20	42	0	17.2	8.7	70.4	8.2
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	104	0	0	1	1	4	10	21	25	42	0	18.2	8.2	84.6	7.7
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	60	0	0	1	0	1	7	13	18	20	0	10.5	4.9	90.0	6.7
その他のリンパ組織	C96 (202)	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.2	0.2	100.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	42	0	0	0	1	2	3	8	6	22	0	7.4	3.1	76.2	9.5
白血病	C91-C95 (204-208)	149	1	1	1	5	6	15	25	43	52	0	26.1	13.2	85.2	5.4
リンパ性白血病	C91 (204)	18	1	0	0	2	1	2	0	5	7	0	3.2	2.0	77.8	11.1
骨髄性白血病	C92 (205)	129	0	1	1	3	5	13	25	37	44	0	22.6	11.2	86.8	3.9
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.4	0.1	50.0	50.0

\*1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む \*2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの